【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の４の７第１項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年８月８日
【四半期会計期間】	第62期第３四半期(自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日)
【会社名】	日東エフシー株式会社
【英訳名】	NITTO FC CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　渡 邉　 要
【本店の所在の場所】	名古屋市港区いろは町一丁目23番地
【電話番号】	052(661)4381(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役経理部長　武 田　 聡
【最寄りの連絡場所】	名古屋市港区いろは町一丁目23番地
【電話番号】	052(661)4381(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役経理部長　武 田　 聡
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町２番１号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目８番20号)

第一部 【企業情報】

第１ 【企業の概況】

１ 【主要な経営指標等の推移】

回次		第61期 第３四半期 連結累計期間	第62期 第３四半期 連結累計期間	第61期
会計期間		自 平成23年10月１日 至 平成24年６月30日	自 平成24年10月１日 至 平成25年６月30日	自 平成23年10月１日 至 平成24年９月30日
売上高	(千円)	13,598,116	14,393,397	17,213,596
経常利益	(千円)	2,239,781	2,727,305	2,559,487
四半期純利益又は 当期純損失（△）	(千円)	1,345,085	1,733,325	△109,671
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	1,376,428	2,024,310	△66,087
純資産額	(千円)	39,004,533	38,865,636	37,561,976
総資産額	(千円)	44,999,189	44,621,438	43,566,284
１株当たり四半期純利益又は １株当たり当期純損失（△）	(円)	50.57	66.04	△4.13
潜在株式調整後１株当たり 四半期(当期)純利益	(円)	―	―	―
自己資本比率	(%)	86.7	87.1	86.2

回次		第61期 第３四半期 連結会計期間	第62期 第３四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日	自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日
１株当たり四半期純利益	(円)	10.90	23.92

（注）１．当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
２．売上高には、消費税等は含まれておりません。
３．潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。なお、第61期の潜在株式調整後１株当たり当期純利益は、１株当たり当期純損失であり、また、潜在株式がないため記載しておりません。

２ 【事業の内容】

当第３四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社においても異動はありません。

第２ 【事業の状況】

１ 【事業等のリスク】

当第３四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生、又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

２ 【経営上の重要な契約等】

当第３四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

３ 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年12月の政権交代を機に打ち出された経済政策や金融緩和への期待から、過度な円高の修正や日経平均株価の回復など、国内経済の緩やかな持ち直しの傾向がみられるものの、新興国の景気減速や欧州経済の停滞、円安の進行に伴う原材料価格の上昇など、依然として不透明な状況で推移いたしました。

肥料業界におきましては、肥料の国内需要は漸減傾向が続き、価格面では年２回肥料価格の改定を行う２期制などにより農家は価格動向に敏感となっており、各社の競争は激化しております。

このような状況のもと、主力の肥料事業におきましては、顧客ニーズに対応した製品の開発・提案や技術指導等の付加サービスを伴う営業活動を推進するとともに、生産効率の改善や経費圧縮を図ってまいりました。

商社事業におきましては、国際市況と国内需要動向等を注視しつつ受注の拡大に努めるとともに、輸入コストの効率化など経費圧縮を図ってまいりました。

また、不動産賃貸事業におきましては所有している賃貸物件ごとの収益性や稼働率の向上を図り、その他事業ではホテル・運送・倉庫の各事業とも稼働率や顧客サービスの向上等により収益力の強化を図ってまいりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間における連結売上高は143億93百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益は18億60百万円（前年同期比6.4%増）、デリバティブ評価損益等の改善もあり経常利益は27億27百万円（前年同期比21.8%増）、四半期純利益は17億33百万円（前年同期比28.9%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

（肥料事業）

肥料価格改定に伴う前倒し需要への対応など受注の拡大を図るとともに、生産効率の向上等による原価低減や経費圧縮に努め収益性の改善を図り、売上高97億11百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益15億62百万円（前年同期比12.6%増）と増収増益となりました。

（商社事業）

受注の拡大に努め増収を確保しましたが、国際市況の変動や為替水準の影響により輸入商材の原価率が上昇、経費削減等に努め対応しましたがこの影響を補いきれず、売上高35億42百万円（前年同期比9.7%増）、営業利益２億４百万円（前年同期比23.2%減）と増収減益となりました。

（不動産賃貸事業）

賃貸物件ごとの稼働率と収益性の向上に努め、売上高８億64百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益４億44百万円（前年同期比0.7%減）と概ね前期並の業績を確保いたしました。

（その他事業）

ホテル事業、倉庫事業が順調に推移し、さらに経費削減を図り収益性の向上に努めました。その他事業全体では、売上高５億35百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益１億13百万円（前年同期比27.4%増）と増収増益となりました。

(2) 財政状態の分析

当第３四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億55百万円増加し446億21百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が20億64百万円、有価証券が４億28百万円、土地が８億17百万円増加したことや、現金及び預金が23億61百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ２億48百万円減少し57億55百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が３億15百万円増加したことや、未払法人税等が２億35百万円、その他流動負債が２億57百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金が12億６百万円、その他有価証券評価差額金が２億88百万円増加したことや、自己株式の取得により１億94百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ13億３百万円増加し388億65百万円となりました。この結果、自己資本比率は87.1%（前連結会計年度末86.2%）となりました。

利益剰余金の変動状況につきましては、四半期純利益の計上により17億33百万円増加し、配当金の支払いにより５億26百万円減少した結果、前連結会計年度末に比べ12億６百万円増加し234億77百万円となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第３四半期連結累計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第３四半期連結累計期間の研究開発費の総額は30,327千円であります。

第３ 【提出会社の状況】

１ 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

① 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	60,000,000
計	60,000,000

② 【発行済株式】

種類	第３四半期会計期間末現在発行数(株)(平成25年６月30日)	提出日現在発行数(株)(平成25年８月８日)	上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	29,201,735	29,201,735	東京証券取引所(市場第二部) 名古屋証券取引所(市場第二部)	単元株式数は100株であります。
計	29,201,735	29,201,735	―	―

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数増減数(株)	発行済株式総数残高(株)	資本金増減額(千円)	資本金残高(千円)	資本準備金増減額(千円)	資本準備金残高(千円)
平成25年４月１日から平成25年６月30日まで	―	29,201,735	―	7,410,675	―	9,100,600

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第３四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第３四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成25年３月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

① 【発行済株式】

平成25年３月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	―	―	―
議決権制限株式(自己株式等)	―	―	―
議決権制限株式(その他)	―	―	―
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 3,067,200	―	―
完全議決権株式(その他)	普通株式 26,130,400	261,304	―
単元未満株式	普通株式 4,135	―	―
発行済株式総数	29,201,735	―	―
総株主の議決権	―	261,304	―

(注) 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が500株含まれております。
また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数５個が含まれております。

② 【自己株式等】

平成25年３月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
(自己保有株式) 日東エフシー株式会社	名古屋市港区いろは町一丁目23番地	3,067,200	―	3,067,200	10.50
計	―	3,067,200	―	3,067,200	10.50

(注) 当第３四半期会計期間末日現在の自己名義所有株式数は3,067,200株、その発行済株式総数に対する所有割合は10.50%であります。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第４　【経理の状況】

１．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

２．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の２第１項の規定に基づき、第３四半期連結会計期間(平成25年４月１日から平成25年６月30日まで)及び第３四半期連結累計期間(平成24年10月１日から平成25年６月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年９月30日)	当第３四半期連結会計期間 (平成25年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,103,280	6,742,101
受取手形及び売掛金	※ 5,303,422	※ 7,367,482
有価証券	1,999,727	2,428,204
商品及び製品	2,215,726	2,548,754
仕掛品	246,078	173,003
原材料及び貯蔵品	2,479,992	1,888,306
その他	461,166	528,406
貸倒引当金	△1,226	△922
流動資産合計	21,808,168	21,675,336
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,840,355	3,929,423
土地	11,850,867	12,668,480
その他（純額）	796,910	1,155,536
有形固定資産合計	16,488,133	17,753,439
無形固定資産	582,142	567,503
投資その他の資産		
投資有価証券	3,662,348	3,630,331
その他	1,027,496	997,698
貸倒引当金	△2,005	△2,871
投資その他の資産合計	4,687,839	4,625,158
固定資産合計	21,758,115	22,946,101
資産合計	43,566,284	44,621,438

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年９月30日)	当第３四半期連結会計期間 (平成25年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※ 1,806,809	※ 2,122,312
短期借入金	―	12,138
未払法人税等	734,908	499,682
賞与引当金	217,733	123,831
役員賞与引当金	400	―
その他	1,508,162	1,250,528
流動負債合計	4,268,013	4,008,493
固定負債		
退職給付引当金	25,178	26,353
役員退職慰労引当金	203,331	209,232
その他	1,507,783	1,511,722
固定負債合計	1,736,293	1,747,308
負債合計	6,004,307	5,755,801
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,410,675	7,410,675
資本剰余金	9,100,755	9,100,755
利益剰余金	22,270,404	23,477,240
自己株式	△1,307,739	△1,501,899
株主資本合計	37,474,096	38,486,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87,884	376,638
繰延ヘッジ損益	△4	2,226
その他の包括利益累計額合計	87,880	378,865
純資産合計	37,561,976	38,865,636
負債純資産合計	43,566,284	44,621,438

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第３四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成23年10月１日 至　平成24年６月30日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年10月１日 至　平成25年６月30日)
売上高	13,598,116	14,393,397
売上原価	10,318,359	10,950,335
売上総利益	3,279,756	3,443,062
販売費及び一般管理費	1,530,525	1,582,282
営業利益	1,749,231	1,860,780
営業外収益		
受取利息	20,990	32,892
受取配当金	35,633	30,756
持分法による投資利益	88,166	58,674
為替差益	―	39,508
デリバティブ評価益	427,471	590,816
その他	73,726	119,272
営業外収益合計	645,989	871,920
営業外費用		
支払利息	88	359
固定資産廃棄損	1,781	2,307
為替差損	145,882	―
滞船料	―	1,454
その他	7,686	1,274
営業外費用合計	155,439	5,395
経常利益	2,239,781	2,727,305
特別利益		
固定資産売却益	353	―
投資有価証券売却益	―	27,764
特別利益合計	353	27,764
特別損失		
投資有価証券評価損	27,317	―
その他	1,029	―
特別損失合計	28,346	―
税金等調整前四半期純利益	2,211,789	2,755,069
法人税、住民税及び事業税	891,473	993,373
法人税等調整額	△24,769	28,370
法人税等合計	866,704	1,021,744
少数株主損益調整前四半期純利益	1,345,085	1,733,325
四半期純利益	1,345,085	1,733,325

【四半期連結包括利益計算書】
【第３四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成23年10月１日 至　平成24年６月30日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年10月１日 至　平成25年６月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,345,085	1,733,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,345	288,753
繰延ヘッジ損益	△2	2,230
その他の包括利益合計	31,343	290,984
四半期包括利益	1,376,428	2,024,310
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,376,428	2,024,310

【会計方針の変更等】

当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年10月１日　至　平成25年６月30日)
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) 当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年10月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 なお、この変更による当第３四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

※ 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、当第３四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成24年９月30日)	当第３四半期連結会計期間 (平成25年６月30日)
受取手形	397,628千円	262,733千円
支払手形	202	528

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成23年10月１日 至　平成24年６月30日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年10月１日 至　平成25年６月30日)
減価償却費	349,884千円	310,913千円
のれんの償却額	1,572	―

(株主資本等関係)

前第３四半期連結累計期間(自　平成23年10月１日　至　平成24年６月30日)

１．配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	１株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年11月11日取締役会	普通株式	269,845	10.00	平成23年９月30日	平成23年12月８日	利益剰余金
平成24年４月27日取締役会	普通株式	265,145	10.00	平成24年３月31日	平成24年６月１日	利益剰余金

２．基準日が当第３四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第３四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第３四半期連結累計期間(自　平成24年10月１日　至　平成25年６月30日)

１．配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	１株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年11月12日取締役会	普通株式	265,145	10.00	平成24年９月30日	平成24年12月７日	利益剰余金
平成25年４月26日取締役会	普通株式	261,345	10.00	平成25年３月31日	平成25年６月３日	利益剰余金

２．基準日が当第３四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第３四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　平成23年10月１日　至　平成24年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,213,397	3,201,303	785,066	13,199,767	398,349	13,598,116
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,754	29,099	68,224	104,078	122,730	226,809
計	9,220,151	3,230,403	853,290	13,303,845	521,080	13,824,926
セグメント利益	1,387,826	266,980	447,344	2,102,151	88,910	2,191,062

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,102,151
「その他」の区分の利益	88,910
セグメント間取引消去	11,910
のれんの償却額	△1,572
全社費用(注)	△451,170
その他の調整額	△998
四半期連結損益計算書の営業利益	1,749,231

(注)　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　平成24年10月１日　至　平成25年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,705,147	3,478,623	796,021	13,979,793	413,604	14,393,397
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,705	64,116	68,152	138,974	122,234	261,208
計	9,711,852	3,542,740	864,174	14,118,767	535,838	14,654,606
セグメント利益	1,562,102	204,919	444,115	2,211,136	113,269	2,324,406

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,211,136
「その他」の区分の利益	113,269
セグメント間取引消去	12,020
全社費用(注)	△475,145
その他の調整額	△501
四半期連結損益計算書の営業利益	1,860,780

(注)　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(１株当たり情報)

１株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第３四半期連結累計期間 (自　平成23年10月１日 至　平成24年６月30日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年10月１日 至　平成25年６月30日)
１株当たり四半期純利益	50円57銭	66円04銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(千円)	1,345,085	1,733,325
普通株主に帰属しない金額(千円)	―	―
普通株式に係る四半期純利益(千円)	1,345,085	1,733,325
普通株式の期中平均株式数(株)	26,596,927	26,248,068

（注）　潜在株式調整後１株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

２　【その他】

平成25年４月26日開催の取締役会において、第62期（平成24年10月１日から平成25年９月30日まで）中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

① 中間配当による配当金の総額　261,345千円

② １株当たりの金額　10円00銭

③ 支払請求権の効力発生日及び支払開始日　平成25年６月３日

(注) 平成25年３月31日現在の株主名簿に記録された株主に対し、支払を行っております。

第二部　【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年８月７日

日東エフシー株式会社
　取締役会　御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　渋　谷　英　司　印

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　加　藤　克　彦　印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の２第１項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている日東エフシー株式会社の平成24年10月１日から平成25年９月30日までの連結会計年度の第３四半期連結会計期間(平成25年４月１日から平成25年６月30日まで)及び第３四半期連結累計期間(平成24年10月１日から平成25年６月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任
　経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任
　当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。
　四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
　当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論
　当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、日東エフシー株式会社及び連結子会社の平成25年６月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第３四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係
　会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以　上

(注) １．上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
２．四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。